

☆☆☆62 現在完了(経験、完了)

四角語句を、線の上に練習してください。



どうしたら成績上がりますか。と聞かれます。私は、こう答えます。

中学生がする勉強のほとんどは、暗記です。歴史の語句、因数分解の公式、湿度の求め方…勉強とは、「分かる」「分からない」だけじゃない。むしろ「覚えるか」「覚えなやか」のほうが、勉強の本質なのだと思えます。

何度も読んで、何度も書く。何かを覚えるにはこれしかありません。「勉強した」かどうかは関係ないです。「読んで書いたか」「それ以外か」。勉強とはこの2択以外ないです！私は声を大にして言いたいです。

読んで書くを3ヶ月やって、それでも上手くないかなければ、そこで初めて「やり方」を考えるべきです。ですので3ヶ月後、「どうしたら成績アップしますか？」に対して私は答えます。「それを考えるのが勉強なんだよ。」と。

書くこととは、心で声に出すこと。丁寧に書くこと。英語はローマ字読みで呟きながら書くこと。読めない漢字は読めるようにすること。読めないままだと「記号」になってしまうから。

追伸：今の子は、問題をいきなり解こうとしがちです。まずは教科書を読むべきです。10分の手間で、人生が変わります。



出典「二月の勝者-絶対合格の教室-」高瀬志帆氏 小学館 より

英文には、必ず動詞が1つあります。be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。

現在の文で、主語が「I、you 以外の1人」のときは、be 動詞は is。一般動詞には s をつける。don't は doesn't になる。

日本語の「最初と最後」を最初に書く。最後がない？「です」を補ってみて。

経験用法では、have の次に、以下を置くことが多い。

ever エバー：今までに **never** ネバー：一回も～ない、決して～ない

経験用法は文末に、以下を置くことが多い。

once ワンス：1回 **twice** トゥワイス：2回 **数 times**：～回 **many times**：何回も **before**：以前に

問題335 文を完成させなさい。

(1) I have never seen him.

私は[]。

(2) Tom has eaten sushi once.

トムは[]。

(3) I have visited Kyoto many times.

私は[]。

(4) Have you ever eaten tempura ?

あなたは[]。

(5) I have never said no.

私は[]。

(6) I have never seen **such a** beautiful place.

私は[]。

問題336 適語を入れなさい。丸付けは、上でしなさい。

(1) 今までに：_____ (2) 一回も～ない：_____

(3) 1回 : _____ (4) 2回 : _____

(5) ~回：数+ _____ (6) 何回も : _____ (7) 以前に：_____

such a 形容詞+名詞：こんなにも形容詞+名詞。

逃げたいのは、戦っているから。転んだのは、進もうとしたから。

☆☆☆62 現在完了(経験、完了)

四角語句を、線の上に練習してください。



いつでもできる。分かってる。つまり、今できていないし、やっていない。

「学校の教科書を読む」ことは、いつでもできます。いつでもできるから、いつまでもやらない。

教科書が大切なのは分かる。でも読んでも、その瞬間「結果」が目に見えないし、何のイベントも発生しない。だから問題集を解きたくない(○×がすぐ結果として分かるから)。

これって、ダイエットが上手くいかない原因と同じです。「努力の過程」よりも、「結果」を重視する考え方です。ということは、逆に考えればダイエットは成功します。

今はゲームが全盛期です。ですので、あなたが、たとえ×でも結果がほしいと思うことは、自然なことです。

ただ、その気持ちを大切にしつつも、書を読みんだり、書いて記憶する手間を惜しまないなどの、地道で地味な努力にも、どうかエネルギーを使ってみてください。そうしないと後で困ります。たとえば中3の1学期の数学です。続きます。



出典「二月の勝者-絶対合格の教室-」高瀬志帆氏 小学館 より

英文には、必ず動詞が1つあります。be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。

現在の文で、主語が「I、you 以外の1人」のときは、be 動詞は is。一般動詞には s をつける。don't は doesn't になる。

ever エバー：今までに

never ネバー：一回も～ない、決して～ない

once ワンス：1回

twice トゥワイス：2回

many times：何回も

before：以前に

have の次に、来ます。

文末に来ます。

以下も文末です。
タイムズ
数 times：～回

問題337 現在完了の文を完成させなさい。

(1) 私は1回、彼に会ったことがあります。

I _____ him _____.

(2) 私は2回、その本を読んだことがあります。

I _____ the book _____.

(3) 私は何回も、お寿司を食べたことがあります。

I _____ sushi _____.

食べたことがある(経験)

何回も(2語)

(4) トムはお寿司を食べたことが、一回もありません。

Tom has _____ sushi.

一回も食べたことがない(経験)

(5) 私は以前、公園で彼に会ったことがあります。

I _____ him in the park _____.

会ったことがある(経験)

以前に

問題338 現在完了の文を完成させなさい。

(1) I have sushi. (1回、食べたことがあります、に。🌸have: 食べる)

I _____ sushi _____.

日本語の「最初と最後」を最初に書く。最後がない? 「です」を補ってみて。

英語は、後ろまで読むことで(聞くことで)、前の意味が分かる言語です。

(例) I made までですと、もっと言うと、I made him までですと、「作った」のか「した」のか分かりません。

I made him dinner. (作りました。)

I made him happy. (にしました。)

ではどうしたらいいか、ですよ。

「複数の意味を頭で保っておく」

そして、後ろの語句を読んだらすぐに、「どちらなのかを判断する」のです。

このように英語とは、二者択一の連続なのです。

対策は、練習を積み、慣れることです。

この能力は、長文(中文)をたくさん読むことでしか鍛えられません。生きた文脈の中に突然出てきた二者択一に触れることで、「二者択一は当たり前だ」という感覚になることが、最初のステップだからです。

「知っている」と「できる」ことが違うのは、こういう感覚の差です。

そして「できる」ようになるためには、間に、「やっている」という練習が入ります。英語の学力を今よりも高めたいのなら、英文を読みましょう。

泣きたいのは、努力してきたから。悔しいのは、勝ちたいから。

☆☆☆62 現在完了(経験、完了)

四角語句を、線の上に練習するでござんすよ。



できそうなことを甘く見て、やらない。
結果、いつまでもできるようにならない。

ア $(a+b)^2$ は、 $a^2+2ab+b^2$ と展開できます。
イ $(a+b)(a-b)$ は、 a^2-b^2 と展開できます。

これらの暗記があいまいだと、
 $(a+b)^2$ を、 a^2+b^2 と展開しがちなのです。

ウ $a^2+2ab+b^2$ は、 $(a+b)^2$ と、戻れます。
エ a^2-b^2 は、 $(a+b)(a-b)$ と、戻れます。

ウエは、アイの逆パターンですので、別物として覚える必要はありません。実質、4つのうち、2つを完璧に覚えるだけです。そんなに難しいことはありません。

そう…、難しくないので、甘くみる。
結果、腕が落ちないようにと、復習をしない。

その状態で2ヶ月後、どうなっていると思えますか。そうです。ご想像の通りです。(次のページに続きます)



出典「二月の勝者-絶対合格の教室-」
高瀬志帆氏 小学館 より

英文には、必ず動詞が1つあります。
be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。

現在の文で、主語が「I、you 以外の1人」のときは、be 動詞は is。一般動詞には s をつける。don't は doesn't になる。

have been to : ~へ行ったことがある

ever エバー : 今までに

主語が三人称単数の場合は、**has been to** になります。

問題339 文を完成させなさい。

(1) I **have been to** Osaka twice.

私は

(2) Taro **has never been to** America.

太郎は

(3) **Have you ever been to** Hokkaido ?

あなたは[

ever エバー : 今までに

How many times = **How often** : 何回くらいと、回数 をたずねる。

(4) **How many times have you been to** Kyoto ?

あなたは

(5) **How often has** Aki eaten sushi ?

亜紀は

(6) **How many times has** he seen Panda ?

彼は

have gone to ~ : ~へ行ってしまった (今ここにはいない)。

(例) Aki **has gone to** Kyoto.

(亜紀は京都へ行ってしまいました。)

= Aki **went to** Kyoto, and she isn't here now.

解説：現在完了の形なので、結果、「今、ここにはいない」という事実も含んでいます。後半 (= she is still in Kyoto now.)

(7) 次郎は、公園へ行っていました。

Jiro _____ to the park.

(8) 久実は、本を無くしてしまいました。

Kumi _____ her book.

have lost ~ : ~を無くしてしまいました (今、持っていない)。

(例) Taro **has lost** the watch.

(太郎は、腕時計をなくしてしまいました。)

= Taro **lost** the watch, and he doesn't find it.

解説：現在完了は、「幅がある」のが特徴ですので、「まだ時計は見つかっていない (無くした状態が、まだ続いている)」と分かります。

挫折したのは、挑戦したから。緊張するのは、頑張ってきたから。

☆☆☆62 現在完了(経験、完了)

四角語句を、線の上に練習してください。



4

簡単だけど、紛らわしい公式。定期的に復習しないと…。(前回の続きです)

そんな状態で2ヶ月後、二次方程式を学ぶのですが、以下をちょっと、見てください。

$4x^2-9=0$ の二次方程式を、解きなさい。という問題があります。これ、「**工**」のパターンを使って因数分解をするのが一般的なのですが、気づかない。2ヶ月前に学んだ因数分解の「**工**」のパターンだと気づかないことが多いのです。

だから「定期的に復習しよう」という単純な話なのですが、「今の勉強」と「2ヶ月前の復習」を、同時にしなければならないのです。

簡単なら、復習が要らないほど完璧にしておけばいいんでしょ?と思っただけでも、2ヶ月も放置していれば、勘が鈍って「気づかない」ものです。知っていることと、身に付いている(使いこなせる)ことは別なのですから。よって、過去の単元が地味に、今の単元に影響を与えることがあるんだと、覚えておいてください。



碧には碧の好きなことがあるだろ?

出典「土竜の唄」高橋のぼる氏 小学館 より

現在の文で、主語が「I、you 以外の1人」のときは、**be** 動詞は **is**。一般動詞には **s** をつける。**don't** は **doesn't** になる。

日本語の「最初と最後」を最初に書く。最後がない? 「です」を補ってみて。

have been to : ~へ行ったことがある。 **have visited** と同じ意味となる。

問題340 文を完成させなさい。

(1) 私は2回、アメリカへ行ったことがあります。

I _____ to America _____ .
~へ行ったことがある (to 入れて3語) 2回

(2) 私は2回、アメリカへ行ったことがあります。

I _____ America _____ .
~へ行ったことがある (2語) 2回

(3) あなたは今までに、京都を訪れたことがありますか。

_____ you _____ to Kyoto ?
今までに

(4) あなたは今までに、京都を訪れたことがありますか。

_____ you _____ Kyoto ?
今までに

How many times = **How often** : 何回くらいと、**回数**をたずねる。

(5) あなたは何回、アメリカへ行ったことがありますか。

_____ you visited America ?
現在完了の↑しるし

(6) あなたは何回、奈良を訪れたことがありますか。

_____ you _____ to Nara ?

音読すると、並べ替えて、リスニングが得意になります。

have been to と **have visited** は、ともに、「~へ行ったことがある」と、同じ意味です。

こういう時は、声に出して覚えます。心の中でも効果あります!

心の中で、大きな声で、以下を…さんはい♪

はぶ ビズィティドゥ
はぶ ビーントウ

早口言葉みたいに。もう一回!

はぶ ビズィティドゥ
はぶ ビーントウ! お疲れ様でした!

ever エバー : 今までに

不安なのは、勝つ可能性があるから。PKをはずしたのは、蹴る勇気があったから。

☆☆☆62 現在完了(経験、完了)

四角語句を、線の上に練習してください。



5

リスニング対策は、教科書の音読です。メリットが3つあります。

リスニング対策は、普段から聞くことです。聞くと同時に日本語にする訓練がお勧めです。「どうやって？ラジオ講座ですか？」

もっと身近にできます。そう、学校の教科書を音読するのです。ゆっくり音読して、日本語訳を頭の中で考えれば良いのです。これがリスニング対策です。

音読には、メリットがあります。

1. 単語の読み方が身に付きます。(読めなかったら音読できませんので)
2. 単語の意味の勉強になります。(文を訳すには、あらかじめ単語の意味を知っておく必要があるからです)
3. 前から順番に訳すことが当たり前になって、文章理解のスピードが上がります。

リスニングテスト中は、聞くことに集中。解答用紙に答えを書かないこと。

放送は2回です。

1. 1回目は、メモは取らないこと。場面をつかむことだけに集中します。

ただし、最後に流れる「質問文」はメモします。When, Why, What time などの疑問詞ならば、それを問題用紙の余白にメモします。

2. 2回目は、数字、曜日、(特定の名詞)を、日本語でメモします。ひらがなで書きます。

Tom: 美術の作品、明日の木曜日までだっけ？

Susie: いいえ、金曜日までよ。

Tom: でも、昨日授業で先生、2日後って言ってたじゃん？

Susie: ああそれは、相談がある人は、木曜日までにしてねって言ってたのよ。

下線部のような数字、曜日をメモします。こうすると、後で考えることもできますよね。

英文には、必ず動詞が1つあります。be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。

現在の文で、主語が「I, you 以外の1人」のときは、be 動詞は is。一般動詞には s をつける。don't は doesn't になる。

完了用法は、have の次に、以下を置くことが多い。

just: ちょうど **already** オールディ: もう、すでに

問題341 「～しました」と訳し、文を完成させなさい。

- (1) I have just eaten dinner.

私は

do: (宿題、何か) をする

- (2) Taro has already done his homework. (3) Aki has just finished writing a letter.

太郎は

亜紀は

finish ~ing: ~し終える

完了用法は、日本語の述語(。の前の語句)からは、「過去形の文」と、まったく区別がつかない。

そこで、**ちょうど、もう、すでに**があれば**現在完了**の文(have+過去分詞)と思うこと。

問題342 文を完成させなさい。

- (1) 私は昨日、夕食を**食べました**。(2) 私はもう、夕食を**食べました**。

I _____ dinner yesterday .

I _____ dinner.

もう

- (3) 亜紀はちょうど、手紙を書き終えたところです。

Aki has _____ a letter.

ちょうど 過去分詞 動名詞

finish ~ing: ~し終える

- (4) 太郎はすでに、お風呂に入りました。

Taro _____ a bath.

take a bath: お風呂に入る

信じて進めば、いつだって、未来は味方だ。

☆☆☆62 現在完了(経験、完了)

四角語句を、線の上に練習してください。



6

楽に考えるのではなく、楽な方法を考えよう。

「面倒なことや大変なことを、楽にできるようにするにはどうしたらいいかな？」と、普段から考えましょう。

美術の絵の締切が1週間後ならば、今日は下書き案を3つ書く。明日は、その1つを選んで下書きをする。明後日は清書をして、3日後は、塗り始め、5日後には、全体を塗り終える。こう考え計画しておく、トータルでの面倒量は、少なくなるのではないのでしょうか？

このように、何が本当に楽な事なのか、一度じっくり考えてみてください。

今度の休日に、お菓子作りをしてみませんか。

お料理やパンケーキを、自分で作ってみる。すると、物事には手順があるんだと、経験から分かるようになります。結果、物事を単発で考えなくなり、計画性が生まれます。

教科書を音読しながら心の中で訳を作る時も、「そっか、発音分からないとピンチだね。辞書で調べようかな。」とか、「分からない意味の単語があるな…、さっそく調べるよ〜。」

このように、準備をすることが当たり前になります。(発音を調べるのは、音読をするという目的の準備で、意味調べとは、訳を作るという目的の準備です。)

物事には手順がある、ということをもっと知っている人は、ゴール(目的)に必要なことを、自然と考えられるようになります。プラモデルやパズル、折り紙もお勧めです。一度挑戦してみませんか。

ちなみに、音読や日本語訳を作ることさえも、実は、英語力を上げるというゴールにとっては、準備になります。すべては計画通りです。

現在の文で、主語が「I, you 以外の1人」のときは、be 動詞は is。一般動詞には s をつける。don't は doesn't になる。

完了用法は、文末に yet イェットを置きます。すると…

文末に yet イェットゥを置くと、否定文では、まだ～ないと訳す。

文末に yet イェットゥを置くと、質問文では、もう～しましたかと訳す。

問題343 文を完成させなさい。

(1) I haven't eaten dinner yet.

私は

(2) Have you done your homework yet ?

あなたは

(3) Taro hasn't arrived at the station yet.

太郎は

(4) Has Jiro arrived at the station yet ? (5) Jiro hasn't left for the station yet .

次郎は

次郎は

arrive at : ~に到着する
leave for : ~へ出発する
leave : ~を出発する

arrive at アライブアット : ~に到着する。 leave for リーブフォ : ~へ出発する。

● 今一番、興味があること。「これからの自分！」。

☆☆☆62 現在完了(経験、完了)

四角語句を、線の上に練習してください。



問題を解いている姿こそ、私は見えています。それは、あなたのためのです。

問：次の日本語を、英文にしてください。
亜紀はよく私に、ケーキを作ってくれます。

Aki often me ...

こう書く子がいます。日本語通りに単語を書いた。ということです。「英語の文、最初は何と何を書くんだっけ?」「えっと、主語と動詞です。」

知っているのです。そしてルールを覚えている。それでもできない。これが、成績が中位より上にいけない子の特徴です。この子たちの傾向は、「できたり」「できなかつたり」することです。

そしてこれを、うっかりミスととらえているのも特徴です。しかし本質は、「早くやり切りたい(楽になりたい)」だけです。苦手な科目の場合は特にこう思います。○か×かよりも「早く逃げ切りたい」という思いを優先しているのです。このことを分かっていますので、私は、「間違えた文、10回ね(単語は30回)」と、書いてくることを宿題にします。楽な勉強は認めないぞ、いつも見ているぞ(言い逃れできないぞ)、というメッセージを込めて…。



出典「土竜の唄」
高橋のぼる氏 小学館 より

英文には、必ず動詞が1つあります。be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。

現在の文で、主語が「I, you 以外の1人」のときは、be 動詞は is。一般動詞には s をつける。don't は doesn't になる。

完了用法は、文末に、yet イエットを置きます。すると...

文末に **yet** イエットゥを置くと、否定文では、**まだ~ない** と訳す。

文末に **yet** イエットゥを置くと、質問文では、**もう~しましたか** と訳す。

問題344 文を完成させなさい。

(1) 太郎はまだ宿題をしていません。 hasn't yet done

Taro _____ his homework _____ .

現在完了の否定 する まだ

(2) 私はまだ夕食を作っていません。

I _____ dinner _____ .

現在完了の否定 作る まだ

(3) 太郎はもう、駅に着きましたか。

_____ at the station _____ ?

現在完了の印 ~に着く(at 含め2語) もう

(4) あなたはもう、夕食を食べましたか。

_____ dinner _____ ?

現在完了の印 食べる もう

(5) I have a pen. (否定文に)

I _____ a pen.

日本語の「最初と最後」を最初に書く。最後がない? 「です」を補ってみて。

この現在完了の勉強を進めると、勘違いしてしまうことがあります。

(例) I have eaten dinner. を、否定文にしないで。と言われ、I haven't eaten dinner. (正解) とやってきたことで、

I have a book. を否定文にしないで、急に言われた時、I don't have a book. (正解) と、やるべきところを、

そう、have に not をつけてしまうことが、よくあるのです。

1. 一般動詞の have は、don't, doesn't, didn't を前につける。
2. 現在完了の have は、haven't のように、後ろに not をつける。

区別を頑張ってください!

arrive at : ~に到着する
leave for : ~へ出発する
leave : ~を出発する

ピンチとチャンスがなければ勝負じゃない! 遠回りでも、必ずたどり着ける。きっといつか。

身近なものに、置き換えて考えます。

12.5kgの砂を1.8kgずつ袋に入れる。何袋できるか。「砂？砂？」とピンと来ない時は、「キン消しが(唐揚げが)12.5kg分ある」のように、身近な例に置き換える作戦がお勧めです。

**ルールも、身近な言葉に置き換えます。
「数学は、代入のスポーツだ！」**

中3の二次関数(放物線)と、一次関数(直線)が交差した図(高速道路のジャンクションを上空から見た景色に似ているアレです)の問題のポイントは代入です。代入という言葉を引き出そうと「まず何をするんだっけ？」と声をかけてもピンと来ません。それよりも、「**数学は何のスポーツだっけ?**」と聞くと、生徒は言います。「そっか、代入のスポーツです。つまり…」と。

$4 - 3x = 5$ を、
 $-3x = 5 + 4$ としていたら、「テレポーターションだね。テレポーターションした時、符号どうなるの?」と生徒に言います。「移項したら、符号どうなるの?」とは、決して聞きません。生徒も聞かれすぎて、頭に残らないからです。

「Twitterってラジオだ!」のように、「数学は代入のスポーツ」「移項はテレポーターション」のように、大切な言葉は、**身近な言葉で置き換えます**。勉強の楽しさとはこういうところです。「勉強の楽しさは…、工夫だ!」と思います。



出典「土竜の唄」
高橋のぼる氏 小学館 より

6 2 現在完了 (経験、完了) [解答]

[解答] 現在完了 (経験、完了) 6 2

- 問題3 3 5** (1)一回も彼に会ったことはありません (2)一回、お寿司を食べたことがあります
(3)何回も京都を訪れたことがあります (4)今までに、天ぷらを食べたことがありますか
(5)ノーと言ったことは、一回もない (6)こんなにも美しい場所を、一回も見たことはありません

問題3 3 6 ページ内で丸付けをする。

- 問題3 3 7** (1)have seen (met) / once (2)have read / twice
(3)have eaten / many times (4)never eaten (5) have seen (met) / before

問題3 3 8 (1)have had / once

- 問題3 3 9** (1)2回、大阪へ行ったことがあります (2)一回もアメリカへ行ったことはありません
(3)今までに、北海道へ行ったことがありますか (4)何回くらい、京都へ行ったことがありますか
(5)何回くらい、お寿司を食べたことがありますか (6)何回くらい、パンダを見たことがありますか
(7) has gone (8) has lost

- 問題3 4 0** (1)have been / twice (2)have visited / twice (3)Have / ever been (4)Have / ever visited
(5)How many times have (6)How often have / been

- 問題3 4 1** (1)ちょうど夕食を食べたところです (2)もう (すでに、も可) 宿題をやりました (しました)
(3)ちょうど手紙を書き終えました (書き終えたところです)

問題3 4 2 (1)ate (2)have already eaten (3)just finished writing (4)has already taken

- 問題3 4 3** (1)まだ夕食を食べていません (2)もう宿題をしましたか (3)まだ駅に到着していません
(4)もう駅に到着しましたか (5)まだ駅へ出発していません (駅に向かって、という意味です)

- 問題3 4 4** (1)hasn't done / yet (2)haven't made / yet (3)Has Taro arrived / yet
(4)Have you eaten / yet (5)don't have

●武器を持って。普段使わなくても、いざとなったら使える武器を。